**令和元年度全道福祉の学習推進セミナー開催要綱**

**※本セミナーは、札幌市社会福祉協議会主催の「令和元年度福祉教育セミナー」と合同で開催します。**

**テーマ　「障がい者スポーツ**

**～みんなが楽しめるスポーツを知ろう～」**

１　趣　旨

　　昨今は、来年の東京パラリンピック競技大会を控え、「障がい者スポーツ」への関心が非常に高まっています。

　　しかし、この関心の高さを一過性のものとせず、より発展的に普及させるためには、多くの人が「障がい者スポーツ」を行う意義や効果を正しく理解することだと言えます。

そこで、「障がい者スポーツ」を様々な角度から学ぶことにより、みんなが楽しめるスポーツの意義や効果について考えていくことを目的として本セミナーを開催いたします。

２　と　き　　令和２年１月８日（水）　１０時００分～１５時３０分

３　ところ　　かでる2.7　４階　大会議室（他７階710会議室、730研修室、740研修室、750研修室）

４　主　催　　北海道社会福祉協議会　北海道ボランティア・市民活動センター

　　札幌市社会福祉協議会　札幌市ボランティア活動センター

後　援　　北海道　北海道教育委員会　札幌市　札幌市教育委員会（予定）

５　参加対象

（１）小・中・高等学校・特別支援学校教職員　（２）教育委員会関係者

（３）各種福祉団体関係者　　　　　　　　　　（４）民生委員・児童委員

（５）老人クラブ・子ども会等の関係者　　　　（６）社会福祉協議会職員

（７）行政関係者　　　　　　　　　　　　　　（８）学生（高校生、大学生等）

（９）その他福祉教育や障がい者スポーツに関心のある方

６　定　員　　６０名（定員になり次第締め切ります）

７　参加費　　２，０００円（※学生無料）

８　参加申し込み方法

　　**令和元年１２月２７日（金）**までに別紙参加申込書によりお申込みください。

　　なお、参加申込書に記載された個人情報は、本セミナーの運営管理のみに利用させていただきます。

９　申し込み、問合せ先

社会福祉法人北海道社会福祉協議会

地域福祉部地域福祉課（北海道ボランティア・市民活動センター）宛　（担当：三上）

〒060-0002

札幌市中央区北２条西７丁目１番地　かでる２．７内

ＴＥＬ：０１１-２７１-０６８３（直通）／ＦＡＸ：０１１-２７１-３９５６

10　内　容

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 9：30～10：00（30分） | 受付 |
| 10：00～10：10（10分） | 開会挨拶 |
| 10：10～11：00（50分）４階　大会議室 | 講義「障がい者スポーツとは～福祉の学習推進パンフレットを用いて～」「障がい者スポーツ」は、当初リハビリテーションの手法として行われてきましたが、近年はその競技自体が注目されています。また、年齢や性別、体力の有無を問わず行うことのできる競技としても関心が高く、様々な場で実践されています。そこで、そもそも「障がい者スポーツ」とは何か、どのような競技があるのか、どのような場で取り組まれているのかを学びます。講師：永瀬　充　氏（北海道新聞パラスポーツアドバイザー／バンクーバーパラリンピック・アイスホッケー銀メダリスト） |
| 11：00～11：10（10分） | 休憩 |
| 11：10～12：20（70分）４階　大会議室 | 実践発表「障がい者スポーツの魅力」　道内で活動されている２名より、ご自身の経験や普段の活動の様子、競技の魅力について発表していただきます。①岩﨑　圭介　氏（車いすバスケットボールプレーヤー）②木村　侑平　氏（ブラインドサッカープレーヤー） |
| 12：20～13：20（60分） | 休憩 |
| 13：20～14：40（80分）７階　各教室 | 演習「みんなが楽しめるスポーツを体験し、その意義を考える」 |
| 演習１　実践「みんなが楽しめるスポーツを体験しよう！」　みんなが楽しめるスポーツ３競技を体験し、各競技の特性や面白さを学びます。①ボッチャ（７１０会議室）　協力：北海道ボッチャ協会　「ボッチャ」とは、比較的重度障がい者を対象に考案され、目標となるジャックボールにいかに多くのボールを近づけるかを競う競技です。②スポーツウェルネス吹矢（７３０研修室）協力：南北海道スポーツウエルネス吹矢協会　「スポーツウェルネス吹矢」とは、５～１０ｍｍの円形の的をめがけて息を使って矢を放ち得点を競う、年齢・性別・体力の有無を問わず楽しめる競技です。③アイマスクウォーキング（７４０研修室、７５０研修室）　協力：出井　博之　氏（北海道札幌視覚支援学校　教諭）児玉　稔　氏（北海道文教大学人間科学部こども発達学科　講師）　「アイマスクウォーキング」では、アイマスクをつけて室内を移動することで、視覚以外の感覚を意識するような全盲の疑似体験を行います。☆その他　義肢装具展示・体験（７１０会議室）協力：野村　知広　氏（北海道科学大学保健医療学部　義肢装具学科　講師）　陸上競技や日常生活で使用される義肢の装着・歩行体験ができます。 |
| 14：50～15：30（50分）４階　大会議室 | 演習２　グループ演習「みんなが楽しめるスポーツの意義を考えよう！」　演習１で体験した各競技の感想を共有し、障がい者も健常者も一緒にできるスポーツの意義等をみんなで考え、発表し合います。進行：北海道社会福祉協議会　福祉教育専門委員会 |
| 15：30～ | 閉会 |